

# 職務経歴書

氏名

(作成日：平成 年 月 日)

## ダイジェスト版 (A4・1枚以内・11ポイント以上)

1. 最終学歴 (○で囲んでください。) 学士 修士 博士

2. 経年数 これまでの研究開発業務、及び、知的財産業務の経年数を記載してください。

研究開発業務の例：修士課程在籍、博士課程在籍、大学・研究機関等での研究、企業における研究開発業務等

知的財産業務の例：企業における知的財産業務（知財部等）、特許事務所勤務等

※ただし、企業等での経験がなく、博士課程前期及び後期での研究開発経験のみの方に関しては、博士号を取得又は取得見込みであることが条件となります。

(a) 研究開発業務経験：通算 年 ヶ月

(b) 知的財産業務経験：通算 年 ヶ月

(a)+(b) 計： 年 ヶ月

### 3. 研究開発業務経験

(1) これまでに経験した主な開発製品、研究開発テーマのうち、あなたが特にアピールしたいものを記載してください（具体的にどのような業務に関わっていたのかについて簡潔に記載のこと。担当時期及び当時の所属も記載のこと。）。

平成 年 月～平成 年 月：

平成 年 月～平成 年 月：

平成 年 月～平成 年 月：

(2) 主要業績（特許出願、学会・論文発表、表彰等）を記載してください。

平成 年 月：

平成 年 月：

### 4. 知的財産業務経験

これまでに経験した主な知財関連業務経験を記載してください（具体的にどのような業務に関わっていたのかについて簡潔に記載のこと。できる限り細分化された担当技術分野も記載することが望ましい。担当時期及び当時の所属も記載のこと。）。

平成 年 月～平成 年 月：

平成 年 月～平成 年 月：

## 詳細版

| 年         | 月 | 学歴、職歴、経歴、業績、資格取得等  |
|-----------|---|--|
| (和暦)<br>年 | 月 | <p>(必要により欄が次ページにまたがっても構いませんので、可能な限り分かり易く具体的に記載してください。<u>ダイジェスト版に記載しなかったことも含めて記載してください。</u>最終合格後、本職務経歴書に記載された学歴、職歴、業績等を証明するための資料を御提出いただくことになります。)</p> |

詳細版（次ページ）※必要に応じて（枚数を増やして）ご使用下さい。

| 年         | 月 | 学歴、職歴、経歴、業績、資格取得等 |
|-----------|---|-------------------|
| (和暦)<br>年 | 月 |                   |